

## ■ 都城市立志和池小学校

開催日：令和6年9月5日（木）14時30分～15時15分

受講者：5年生 54名（6年生も同時にオンラインで受講）

講師：大館 真晴 氏

### ・応募のきっかけ

⇒生徒たちが運動会で踊っている棒踊りについて、歴史や意味を知ってほしいと思い応募した。



古事記、日本書紀など昔の文書を研究することは、昔の人の考えや価値観を知る手がかりとなり、昔のことを勉強する意義がそこにあります。

「棒踊り」が奉納されていた水流神社は建御名方命（たけみなかたのみこと）、事代主命（ことしろぬしのみこと）という兄弟が奉られていて、どちらも勇壮な姿をしており、棒踊りにもその名残があります。

「棒踊り」などは神様のために舞われていたものであり、その背景には、五穀豊穡を願う人々の思いがあります。棒踊りも生活を豊かにするための農業も、そこには人々の協力、結束が必要であり、昔から人々はその点を大事にしていたことを理解して踊ってくださいね。



### ・児童の感想

⇒ ・運動会で踊っている棒踊りのことを知ることができて勉強になった。

・今まで踊ってきた人たちのことも考えながら踊りたいと思った。